



かなえオープンガーデン・下山 牧野邸（見学者とともに）

今年度は初の試みとして、「かなえオープンガーデン」を開催しました。実施期間は、5月21日から24日までの4日間で、市外からの問い合わせや、マスコミにも紹介されるなど、予想以上の大きな反響がありました。実施にあたっては、日頃からバラを中心にガーデンづくりに取り組んでいる5軒の方々にご協力をいただきました。協力者の皆さんには、改めて感謝いたします。景観は外から人を呼び込み、土地の資産価値を高めます。当該プロジェクトが定着できるよう、引き続きご協力をお願いします。

## コラムかなえ

県地区まちづくり委員会では、昨年度から「かなえを花でいっぱいプロジェクト」を推進し、花を通じた居場所づくりと景観に配慮した豊かな暮らしを実現していくために、取り組んでいるところです。

## CONTENTS

- 地域振興  
夏の花摘み会、木育推進ほか
- 子どもを育む  
各地区の活動
- 消防団  
飯田市操法大会、非常召集訓練
- 健康福祉  
学習会、絵手紙講習会ほか
- 環境衛生  
組成調査・視察研修・水辺美化
- 生活安全  
夏の交通安全やまびこ運動ほか

## 「かなえを花でいっぱいプロジェクト」

### 新企画「かなえオープンガーデン」に続いて 「夏の花摘み会」開催される

今年は「かなえを花でいっぱいプロジェクト」の2年目の年。5月には新企画「かなえオープンガーデン」を実施。遠くは諏訪・岡谷から見学に来ていただきました。お盆時期の8月には、各家庭において花を添えてもらおうと、「夏の花摘み会」を企画。満開の花畑で花に囲まれた空間を共有し、花を活用した居場所づくりが行われました。



#### 新企画・「夏の花摘み会」を終了して

アドバイザー 北原 未貴

かなえを花でいっぱいプロジェクトの企画として、種まきから花の摘み取りまで、花を育てる一連の作業を講習会で行いました。花は百日草・マリーゴールドなど夏の花々を選定し、4月に種まき・6月に植込みを講習会として実施し、8月には満開の花畑になりました。

赤・黄色などの元気の出る色から、ライムグリーン・淡いピンクなど優しい色まで色

花摘み会の参加者



花摘み会の様子



とりどり。皆さん自分の好みの花を真剣に選んでいました。花が好きな者同士が集まり、花に囲まれて一緒に作業をする時間は、単に楽しいだけでなく心豊かな時間になったように思います。花をきっかけに地域の交流に繋がれば嬉しいです。ご参加いただきありがとうございました。

今回は過去の講習会に参加した方を対象に募集をしました。秋にはまた種まきが始まります。一緒に花を育ててくれる方を募集しますので、ぜひ講習会にご応募ください。

#### 女性プロジェクトの役割と出前講座



昨年実施した意見交換会

令和6年度にまちづくり委員会内に設置した「女性プロジェクト」では、若者や女性の意見を活動に反映させようと、これまでに意見交換やヒヤリング、ワークショップを開催してきました。その中でわかってきたことは、特に、役員は男性という固定的な性別役割分担が強いという点。このたび、NGOのプロの方とチームを組み、地域に出向き出前講座をすることで、ジェンダーギャップ解消に向けた取り組みを行っていくことが確認されました。地域をより良くしていくための取組です。皆さんのご協力をお願いします。

#### 「かなにゃんコロコロ」のプレゼントがスタート

まちづくり委員会では、本年度から、地域材を活用した子育て・子育て環境を整備し、木のぬくもりを感じながら生活を送ってもらおうと、新生児に対する木製玩具のプレゼントをスタートさせました。生後2か月を迎えた乳児の保健師による家庭訪問の際に、鼎地区のマスコットキャラクター「かなにゃん」をあしらった鈴音のコロコロを手渡しています。

～木育「かきくけこ」～

【か】環境を守る木育

【き】木の文化を伝える木育

【く】暮らしに木を取り入れる木育

【け】経済を活性化させる木育

【こ】子どもの心を豊かにする木育



新生児にプレゼントしている木製玩具

## 令和8年度 鼎地区パワーアップ事業一覧(一次分)

| No. | 事業名                      | 申請団体等          | 助成額(円)    |
|-----|--------------------------|----------------|-----------|
| 1   | 顔の見える関係づくり推進事業           | 上山自治会          | 241,000   |
| 2   | 多世代交流事業(きつずカフェきりいし)      | 虹の会            | 54,000    |
| 3   | 長期休みの子供の居場所づくり           | あんじゃない会        | 84,000    |
| 4   | 切石小学生のつどい                | 切石小学生のつどい実行委員会 | 72,000    |
| 5   | 子育て応援リユース事業              | おさがり交換会実行委員会   | 40,000    |
| 6   | 祭りによるコミュニティ力向上事業         | 下山区            | 200,000   |
| 7   | 小学校支援学級のための体験学習支援事業      | 夢かなえ食堂         | 73,000    |
| 8   | キッチンカーによる「防災訓練・防災広場」連携事業 | 長野キッチンカーネットワーク | 152,000   |
| 9   | 交流の場づくり事業                | 東鼎区            | 408,000   |
| 合 計 |                          |                | 1,324,000 |

## 鼎地区パワーアップ事業(一次分)を決定

このたび、本年度の鼎地区パワーアップ事業一次分が、まちづくり委員会の役員会において決定されました。

今年度の助成対象事業は、子供や高齢者の居場所づくりに関する案件や、コミュニティにおける「顔の見える関係性」の再構築、コミュニティ力を向上させるための環境づくり、キッチンカーと連携した防災力の強化など、まちづくり委員会の本年度の重点事業を補完していただく取り組み

安全避難の備え  
～飯田市防災アセスメント調査結果から～

みとして期待されています。助成対象とした団体等は、9団体で、助成額は総額132万4千円となりました。

飯田市では、令和6・7年度と「防災アセスメント調査」を行い、市長と語るまちづくり懇談会や地震総合防災訓練に関する諸会議などを通じて、その結果を公表しています。

鼎地区では、伊那谷断層帯直下型地震が発生した場合、建物の全壊率は6・7%、焼失率は0・8%、予想される被害としては、「建物が密集するエリアがあり、火災の延焼リスクが市内で比較的高い」とされました。大地震が発生し自宅から避難する前には、次の点に心がけましょう。

①電気のブレーカーを遮断する  
阪神・淡路大震災では火災が多発しましたが、その出火の6割が通電火災でした。

②ガスの元栓を締める  
ガス復旧時のガス漏れを防止する必要があります。

③家の防犯対策を行う  
大きい災害が発生すると窃盗団が被災地に現れます。空き巣被害を防ぐために戸締りは忘れずに避難しましょう。

7月下旬には、令和8年熊本地震が発生し、各地で火災が 발생しています。当地域においても南海トラフ地震や伊那谷断層帯の大地震が想定されています。今後は、「地域のリスクを踏まえた日頃から備え」に力をいれていきましょう。

鼎保護司の担い手募集  
長野保護観察所から

保護司は、法務大臣から委嘱を受けた更生保護のボランティアで、「社会を明るくする運動」をはじめ、犯罪や非行を未然に防ぐための啓発、犯罪予防活動や保護観察を受けている人の立ち直りを支援する活動、地域の方々に立ち直り支援への理解と協力を求める活動を行っており、現在、鼎地区では5名の保護司が活躍しています。働きながら保護司活動を行うことも可能です。

関心のある方は、次へ問い合わせ願います。

長野保護観察所

026-234-1993

「ガーデニングコンテスト」  
応募のお願い

まちづくり委員会では、「かなえを花でいっぱいプロジェクト」の一環として、「ふるさと鼎文化祭」において、ガーデニングコンテストに応募いただいた作品を公表し、作品に対する市民投票を実施いたします。

応募にあたっては、庭や敷地、公園等の花壇を撮影し、応募用紙とともに提出してもらいます。部門は、「家庭部門」と「団体・事業所」の2部門で審査いたします。入賞者には記念品、応募者全員には参加賞を用意いたします。多くの皆さんの応募をお待ちしております。



昨年の個人部門 最優秀賞作品

## 概要

- 庭や敷地、公園等の花壇を撮影し応募用紙とともに提出
- 部門  
個人「家庭部門」  
団体「団体・事業所部門」
- 鼎地区文化祭にて展示をし審査  
審査入賞者に記念品を贈呈  
応募いただいた全員に参加賞
- 審査は文化祭2日目の午前中

## 応募条件

- 鼎地区の敷地であること
- 自薦他薦を問いません
- 花単独ではなく、庭の風景を撮影したもの
- 花づくりをしている個人・団体や事業者であること
- 令和8年1月以降に撮影されたものに限る

## 応募方法

応募用紙を全戸配布

- 応募用紙の場合  
必要事項を記入し  
写真と合わせて提出
- QRコードの場合  
必要事項を記入し  
写真とともに送信
- 募集受付期間  
10月1日(木)～10月16日(金)

## ■写真

庭・花壇などの写真  
写真は2L判サイズ  
画像是3MB以下(1枚あたり)  
枚数は2～3枚程度  
写真の場合は  
裏面に名前を記載



**上茶屋**  
地域の笑顔が弾けた夏の夜！  
上茶屋地区こども納涼祭

7月29日上茶屋地区で恒例のこども納涼祭が開催されました。今年度も小学校PTAと壮年団ががっちり手を組み、子どもたちのために楽しい企画をしました。

夕暮れとともに始まったミニ縁日に加え、今年度は大興奮のビンゴ大会も開催。番号が読み上げられるたびに歓声が響き、会場は大いに盛り上がりました。ゲームを楽しむ子どもたちの笑顔が、祭りに華を添えていました。



すっかり日が落ちたお祭りのフィナーレには、お待ちかねの花火大会が行われました。その幕開けを飾ったのはパラスシュート花火。夜空からふわふわと落ちてくるパラシュートを、子どもたちが夢中で追いかける姿が印象的でした。

続いて足元から激しく火花を吹き出すドラゴン花火や鮮やかな打上花火が披露されると、夜空と会場を照らす大迫力の光景に大きな歓声が上がりました。

企画から運営まで汗を流してくださったPTA・壮年団の皆さま、ありがとうございました。

**上山**  
夏の行事を  
振り返って

連日、猛暑が続く中7月18日に上山区納涼祭を楽しん

だ子どもたち。今年は雨に降られることなく、天候に恵まれた納涼祭でした。

また、27日・28日には『夏休み宿題やらい会』を開催しました。今年も昨年同様平日開催となりましたが、大勢の子どもたちが参加して下さいました。今年のボランティアには中学生の他に高校生の協力もあり、お兄さんお姉さんとの関わりが嬉しく、子どもたちの気持ちもとても高まっていたようでした。



夏休みの宿題の取り組みの他、体験学習も行いました。

1日目の水引細工のストラップ作りでは、初めてのあわじ結びに苦戦しながらも各々がキレイなストラップを作成していました。

2日目にはプラ板工作を行い、カブトムシ・クワガタ・蝶々と様々なプラ板を作成し、



出来上がった色とりどりの作品を見て子どもたちは喜んでいました。

そして、矢高神社秋季祭典に向けての子ども神輿作りと盛りだくさんの内容でしたが、2日間で延べ110名の子どもたちに参加していただき今回の事業を終えることができました。

多くの地域の方々とボランティアの皆さんに感謝します。

**一色**  
『一色塾』を終えて

地域の子どもたちに少しでも充実した夏休みを過ごしてほしいという思いから、今年も一色公民館で3日間の『一色塾』を企画・開催しました。

前半の学習タイムでは、真剣な表情で夏休みの宿題に向き合い、友だち同士で教え合う微笑ましい姿が見られました。



た。後半の特別講座では、講師の方々をお招きし、けん玉やレクリエーション、科学実験など、子どもたちが目を輝かせて体験に夢中になる場面が印象的でした。友だちと学び、遊び、新しい発見に触れたこの3日間が、子どもたちにとって夏休みの思い出の一つになってくれていたらうれしい限りです。

今後とも地域の繋がりを大切にしながら、子どもたちの健やかな成長を見守るお手伝いができたらと思っています。





今年度の飯田市消防技術大会は6月7日(日)に開催されました。

大会は消防ポンプ操法(ポンプ車、小型ポンプ)の部、救急操法の部、聴音訓練に分かれており、15分団からはポンプ車操法、小型ポンプ操法と聴音訓練に出場しました。

実際に火事の現場で迅速に消火ができるよう訓練を行いました。

## 飯田市操法大会



一か月に及ぶ練習期間の中、各団員が仕事、家族との時間の合間を縫って練習に励み、大会に臨むことができました。結果は選手の満足のいくものではなかったかもしれませんが、出場者全員の練習の成果が発揮できた操法となりました。



## 非常召集訓練

6月28日(土)には非常召集訓練を行いました。操法訓練とは違い、実地での訓練となります。

現場では水利の確保や、消防署職員・他班との連携が必要になるため、有事の際の状況に近い訓練となり、無線や機関の操作など課題が見つかりました。

また当日は雨ということもあり、厳しい条件での訓練となりましたが、安全第一に、各班目標に向かって放水することができました。

普段気づけない反省点や課題を見つけることができました。ため、情報を共有し、全員が消火活動を迅速にできるようにしていきたいと思えます。



## 矢高諏訪神社秋季祭典煙火警護活動

消防団におきましては夏季における各地区のお祭りに花火の打ち上げに伴う火災の防止を主とした警護を実施しており、8月22日(土)に行われた矢高諏訪神社秋季祭典煙火打ち上げにおきましても警護活動を実施しました。

当日は晴天だったため竹林等への散水作業を行いました。花火打ち上げ時と連合大三国時の警護についても通常どおり実施しました。

一部花火の燃え残りが落下してくることはありませんでしたが、大きな問題等はなく、無事終了しました。



## 中平区納涼まつり

7月18日(土)に中平の納涼まつりにおいて車両の展示を行いました。防火服の試着や乗車体験、写真撮影等行いました。天候もよく、多くの子ども連れの方に体験していただきました。

消防団では今後もこのような子どもが楽しめるイベントを企画しますので、機会があればぜひ参加してみてください。

## 団員募集のお知らせ



### 消防団員募集

有事の際に活躍できる団員を募集しております。準中型免許、小型車両系建設機械などの資格をとることもできます。

気になる方はお近くの消防団員、またはお近くの消防詰所までお気軽に声をかけてください。

電話

080-1238-8674  
メール rich\_mish@icloud.com

# 健康福祉

真剣でした。

絵手紙講習会

ボランティア部会長

(西郷) 多田 尚登

お正月、高齢の方々に「お元氣でお過ごしください」との思いを込めてお配りする絵手紙年賀状。これを小中学生と一緒に制作する「第一回絵手紙講習会」を、7月4日(土)に鼎公民館3階で開催しました。

今回は募集の仕方が十分でなく、中学生1名のみ参加となつてしまい、少し寂しい思いをさせてしまいました。ごめんなさい。

上山の小森ゆみ子先生を講師にお招きし、健康福祉委員を含めた8名で絵手紙作りに挑戦しました。独案、煮干し、ダルマ、ミカン、人参、羽子板の羽根など、身近な題材をじっくり見つめながら線を描き、顔料で色を付けていきま

す。先生から「上手く描こうとしなくて良いですよ」とアドバイスをいただきましたが、つい上手に描こうと指先に力が入ってしまいます。

最初は会話を楽しみながらの制作でしたが、次第に皆さん集中し、会場は「シーン」と静まり返り、真剣モード!!言葉も「お元氣に」「良い一年を迎えられますように」など、相手を思いやる気持ちを込めて書いていきます。

普段の生活ではなかなか味わえない真剣に集中したことで、頭の中がリセットされ、とても心地良い時間となりました。

今後も開催する予定ですので、ぜひ皆さんにも、この「真剣に集中する心地良さ」を味わっていただきたいと思っています。



絵手紙講習会

## 学習会について

総務運営部会副会長

(下山) 田島 光一

初めて健康福祉委員になられた方にとっては「活動内容は何?」「どのような事をしたら良いの?」と思われることでしょうか。そこで、総務運営部会では初心者の方の為に学習会を計画しました。6月8日18時30分より鼎公民館の3階学習展示室において行われました。平日の夜にも関わらず48名の多くの委員にお集まりいただきました。

実は私自身も初めて健康福

## 七夕飾り

東郷支部長

安藤 浩治

東郷区民の皆さんが毎年心待ちにしている納涼祭が7月25日に開催されました。当日は厳しい猛暑に見舞われましたが、会場にはそれを吹き飛ばすほどの大勢の方が来場され大変盛り上がりしました。

私たち健康福祉委員会では世代間交流事業として七夕飾りを実施しました。会場の入口付近に設置した笹竹には、



健康福祉委員学習会

社委員になりました。しかも、支部長という大役を受けてしまい戸惑いの日々を送っております。

学習会の内容は事務局からの説明、保健師からの説明、社会福祉協議会からの説明と

幼児のお子さんからご年配の方まで幅広い世代の願いが込められた色とりどりの短冊が所狭しと結ばれていました。短冊の願い事には、小・中学生は「部活動やクラブで活躍したい、優勝したい」など元氣いっぱいな願いが溢れており、一方でご年配の方々は、世の中の平和や家族の健康を願う温かい言葉が多く寄せられていました。

笑顔で短冊を眺め



東郷区 納涼祭

体操、最後にアンケートへの記入です。後日その内容を確認しましたが、良かったという意見や厳しい意見など様々な意見をいただきました。これからの活動に生かしていきたいと思っています。各委員の方々に於かれましては、前任者との引き継ぎが行われているとは思いますが、各支部それぞれ立場で内容のバラツキがあるかもしれません。鼎地区全体で同じ内容を聴き、共有することによって、深く理解することができ、これからの活動に繋がっていただければ良いと考えます。

ながら言葉を交わす姿に、地域全体の温かい絆と一体感を感じました。世代を超えて皆で季節の行事を楽しめる納涼祭の素晴らしいさを改めて実感した一日でした。

# 環境衛生

## 令和8年度組成調査 及び視察研修

副委員長 山田 幸生

7月15日、県地区環境衛生委員会のメンバーにて飯田市最終処分場グリーンバレー千代での組成調査及びリサイクル中間処理施設である前田産業への視察研修を実施しました。組成調査では県地区で回収された埋め立てごみを種類ごとにコンテナへ分別しました。その中には本来であればリサイクルできる物や資源ごみとして回収できるものが混ざっていることが確認されました。実際に自分たちの手で分別作業を行ったことで、「分別」が如何に大切であるか実感しました。また、埋め立て処理された場所から発生する浸出水を環境に影響を与えない高度な設備で処理していることを知り、ごみ処理には多くの人の手間と費用、そ

して施設の維持管理が必要であることを学びました。

前田産業では、各家庭や地域から集められた資源ごみを種類ごとに選別、分別し再資源として利用できる状態に整えています。特に印象に残ったのは、機械だけに頼るのではなく、多くの工程で作業員が一つひとつ手作業で確認し異物を取り除き丁寧に分別していたことです。何気なく出している資源ごみも収集後には多くの人の手と作業によって支えられていることを私たちは忘れてはいけません。

環境を守り、限りある資源を有効に活用するためには、行政や事業者の取り組みだけでなく、私たち一人ひとりが正しく分別することが大切です。今回の視察を通じて「ごみを出すところからリサイクルは始まっている」ということを強く感じました。

組成調査  
(グリーンバレー千代にて)  
& 視察研修  
(前田産業にて)  
を実施しました



グリーンバレー千代にて 組成調査



前田産業 視察

## W台風と水辺の美化活動

東県支部長 山崎 深

令和8年6月28日(日)に予定されていた美化活動はW台風接近のため、7月5日(日)に延期になりました。金曜日に連絡が入り土曜日に地区内に連絡を回しましたが、当日、2〜3人の方が集合場所に来られたようです。

7月5日(日)を迎え、天気も良く、皆さん元気に集まってくれました。前回、5月に掃除をしたのであまり草もなく皆さん早く終了しました。

さて、東県にはあまり大きな川もなく唯一大きい川が思井川です。松尾の卸売り団地を流れる川です。1班の方々を中心に2班・3班の方も交代で応援してくれました。(写真参考)

① 今回の作業の反省として、連絡網をきちんとすること。



東県の河川清掃の様子

② 当日、集合場所へ自分も行って誰もいないことを確認する。

台風のおかげで新しい発見や、色々なことを体験できた一日でした。

ご協力ありがとうございました。県の町がきれいになりました。

5月24日に春のごみゼロ運動、6月28日、7月5日に水辺美化活動が行われ、それぞれ約2千人の皆さんにご協力いただき県の町が大変きれいになりました。ありがとうございました。川や町がきれいであることは安全で住みやすい場所でもあります。県地区の皆さんは子どもから大人まで環境衛生に対する意識が高く、地区の活動に参加してくださっています。これからもお友達やご近所の皆さんを誘い合ってきれいな県を守っていきましよう。



たくさんの草をとりました

夏交通安全やまびこ運動が7月11日より20日までの日程で行われ、ポスター掲示をご覧になったことと思います。13日・月曜日の朝7時から「携帯・スマホ運転は違反です!!」、「ルールを守って安全運転」などと書かれた色とりどりの桃太郎旗を持って、東掘割下の交差点にずらりと並んだ生活安全委員の勇姿たち、これを人波ルート作戦といいます。

19日の日曜日は同じく東掘の交差点で、各区一名ずつの

下山支部長 長沼英光



生活安全委員会が出て、チラシ・ティッシュなどの啓発物をドライバーに配る交通指導所を朝10時より実施しました。またそれぞれの地区においては、小中学校の通学路で天道様のご威光灼かなる下、立番をやっております。

一人ひとりが交通安全に心掛けて平和な県にしていきたいです。



★人波ルート作戦★



生活安全委員会では、交通安全活動と共に防火防犯の役割も担っています。

毎年、夏と冬の地域安全運動期間中に、各地区それぞれ日程・時間でパトロールを

## 下茶屋区夏の防犯パトロールの実施

下茶屋支部長 関島守夫



★交通指導所の開設★



## 交通事故に注意!!

令和8年 飯田市の人身交通事故発生状況(7月末)

| 区分  | 件数 | 死者数 | 負傷者数 |
|-----|----|-----|------|
| 累計  | 86 | 2   | 100  |
| 前年比 | 2  | -3  | 9    |

### 【ドライバーのみなさんへ】

☆生活道路の法定速度が30キロメートル毎時に引き下げられました。

速度を抑え、歩行者保護に努めましょう。

### 【歩行者のみなさんへ】

☆夕暮れ時や夜間に外出するときは、明るい色の服を着たり、夜光反射材などの光るものを身に着けたりして、自分の存在をアピールしましょう。

### 【保護者のみなさんへ】

☆小さなお子さんから「目」と「手」と「心」を離さないようにしましょう。



行っています。

下茶屋には、大型スーパーやコンビニ等も無く、大型企業も無く、また空き家も最近では更地になって来ていて、防火防犯については、問題が少なくなってきました。

ただ、最近、松川に入って遊ぶ様子を見かけました。何年前には、悲惨な事故が起きています。川に入りたいた気持ちは良くわかりますが、十分に気を付けて欲しいと思います。

見かけた方は、気にかけて見ていてください。

6月28日(日)朝9時より、名古熊・伊豆奈公園で飯田市消防団第15分団の春季非常召集訓練が行われました。

生活安全委員会からは、名古熊、一色で委員3名が参加し、非常線を張り交通規制を行いました。

朝から弱い雨が降る中、実際の火災現場を想定し、消防団員と共に協力して実施することができました。

## 春季非常召集訓練

委員長(二色) 松村英則